

# '22春闘ニュース



発行元：神奈川県労働組合総連合 - 横浜市中区桜木町3-9横浜平和と労働会館 6F TEL045-212-5855 / FAX045-212-5745

**神奈川労連 22春闘サイト開設**  
最新の春闘情報を順次掲載いたします。

2022  
春闘

誰もが  
人間らしく暮らせる  
新しい社会へ

大企業や  
富裕層の  
利益優先NO



## 春闘回答状況③

### 単純平均で6,051円(2.04%)

国民春闘共闘委員会による第4回集計では、単純平均で6,051円(2.04%)、加重平均5,202円(1.95%)の回答となっています。昨年同時期比で、単純でプラス1,155円、加重でマイナス230円となっています。

回答引き出し組合は昨年同時期比を大きく上回る874組合(昨年同期758組合)となっています。有額回答の引き出しは506組合(57.9%)で、2次以上の回答を引き出したのは73組合、妥結は216組合(24.7%)となっています。

非正規雇用労働者についても、時間給労働者の賃上げが22.4円(昨年18.2円)、率は2.04%(昨年1.37%)で、いずれも昨年同時期を上回る回答を引き出し、月給制や再雇用労働者などの回答も昨年を上回っています。

### 上乘せ再回答の引き出しも

ユーコープ労組では4月9日に第4回の団体交渉を行いました。正規職員の数年ぶりのベアや非正規雇用労働者の賃上げ・一時金創設など前進的な回答もありますが、正規の再雇用者だけはベアも一時金も「ゼロ

回答」でした。「誰一人として取り残さない」との立場から、ユーコープ労組結成以来初めて妥結せずに交渉を継続することを判断し表明しています。子会社関連会社での交渉も進められ、グリーンピア分会では団交で現場組合員が物価高などで生活が苦しんでいることなどを次々に訴え、基本時給の回答を5円上積みする回答を引き出しています。また、「母の日繁忙手当」についても時間額100円から150円に引き上げる成果をあげました。

全労連全国一般では、ウォーターエージェンシー分会が2次回答で昨年を上回る7,500円を引き出し、NOK分会でも昨年を約3千円上回る10,406円を引き出しています。保育所分会のあおぞら班では、年度末手当0.4か月を獲得しています。

建交労ではトラックの県南支部を中心に要求を提出し、昨年を上回る回答を引き出して妥結する分会もあります。ダンプ支部のマイシィ分会(弁当の運搬など)は、原則的にアンケートで要求を集め、それを基に交渉するなかで毎年前進を勝ちとってきており、今春闘でも運搬の単価を引き上げさせています。

## NECの不当解雇とたたかう伊草さんを支援する会・総会

NECの子会社においてハラスメントなどを受け適応障害を発症させられた挙句、回復したにもかかわらず復職させずに、「休職期間満了」を理由に不当解雇された伊草さんの闘いを支援する会の総会が4月9日に開催され、会場とオンラインをあわせて40人以上が参加しました。



### 復職の条件を交渉中

昨年12月23日の横浜地裁の判決で不当解雇が断罪され地位が確認されました。その後、会社側は控訴を断念し判決が確定しています。

総会では、勝利判決と確定させた成果を確認するとともに、復職にむけた今後のとりくみなどを意見交換しました。県春闘共闘の山田事務局長(神奈川労連)は、「伊草さんが職場に戻って、大企業のなかにまともな労働運動・労働組合をつくっていくことが重要だ」と強調。

伊草さんは闘いの経過を振り返ったうえで、「復職にむけ団体交渉を行っている。解雇されてから時間が経過しており、同期・同学歴の賃金水準やポストで復帰できるかが焦点。これからも頑張っていきたい」と決意を表明しました。